



かつ もく

刮目

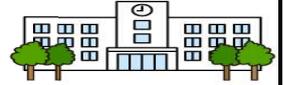
学校教育目標

校訓

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえのない自己の人生に目を開き、
たくましく自己実現していく生徒の育成～

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第22号

令和3年11月16日発行 文責：副校長 久我 和廣

親子のコミュニケーション

- 1 お子さんとの会話を大切に
- ・家族団欒の場所や時間がありますか？
 - ・お子さんの好きな事。好きな食べ物。好きなタレントを知っていますか？
 - ・お子さんの将来について考え、話し合ったことがありますか？

中学生は思春期の真っ只中、心身が大きくゆれていきます。心や行動の変化を親としてしっかりつかんでおくことが大切です。日常の親子の会話を大切にしながらコミュニケーションをとってみたいはいかがでしょうか？心から耳を傾けるということは、相手を大切にすることにつながります。いつもお子さんの話をきちんと受け止める気持ちがあれば、会話が成り立ち、よりよい親子関係を築いていくことができるようになります。

【態度】今、自分がやっていることをやめ、お子さんの顔をよく見る。最後まで聞く。

【言葉】あいつちを打つ。お子さんの言葉を繰り返す。(いやだーいやだったんだね。)

【質問する】それから、どうしたの？

- 2 お子さんの考えを認めますか？
- ・自分の意見や考え、都合を押しつけていませんか？
 - ・お子さんの言うことを聞いてあげていますか？
 - ・お子さんの気持ち・考えを受け止めていますか？
 - ・結果ではなく、努力の過程を認めてあげていますか？

60点のテストを持ってきた子どもに対し「60点なんて勉強してない証拠よ！」と叱る。「60点だったの。次は70点めざそうね。」と目標を示す

さて、どちらが子どもを伸ばすことにつながっていくのでしょうか。

親子のコミュニケーションは、子どもの気持ちを受け止めることからスタートします。努力していること、頑張ったことは家族みんなでほめてあげましょう。時には親として毅然とした態度で、しっかりと叱ることも必要です。人としての生き方をいっしょに考え、子どもといっしょに歩む親でありたいものですね。

- 3 家庭が家族みんなの拠り所になっていますか？
「行ってきます」「ただいま」など、あいさつは家族全員で！

家庭は『ほっとできる心の拠り所』、愛情による絆で結ばれた触れ合いの場

家庭教育は子どもの基本的な生活習慣・生活能力、健康な心身の育成、豊かな情操、思いやりや善悪の判断などの基本的な倫理観や社会的マナーなどの「生きる力」の根本的な資質や能力を育てる出発点です。家庭が家族みんなの心の拠り所として心地良い場であるためにも、個々の家庭でやれることを再点検してみましょう。まずはあいさつからはじめてみませんか。
(千葉県教育委員会家庭教育支援資料より)

フリー参観日

本年度初めてのフリー参観を11月4日(木)～12日(金)の期間、開催しました。御多用の中、計230名を超える保護者の皆様に御協力をいただきありがとうございました。



以下に、フリー参観に関する保護者の皆様からのアンケートの内容(一部のみ)を掲載させていただきます。

- ・久々に学校行事に参加できて良かったです。年に1～2回程あるとうれしいです。
- ・静かに落ち着いて授業を受けていて感動しました。子どもたちの様子がわかって良かったです。
- ・フリー参観ありがとうございました。普段の様子が見れて良かったです。
- ・じっくり、掲示物なども拝見できて良かったです。コロナの時期ですが、何回か見てみたいです。
- ・理科の授業はとても楽しそうでしたよかったです。和やかでした。
- ・廊下側を開放している教室とそうでない教室がありましたが、教室に入れないので参観しやすいよう開放していただくと良かったです。先生の授業の妨げになる私語などがなく、落ち着いた授業態度で安心しました。
- ・コロナ禍、貴重な機会をもうけて下さりありがとうございました。子どもたちの授業風景等みる機会がなかったため、普段の姿をみれてうれしく思います。洗面台、もう少しお掃除した方がいいように思いました。
- ・フリー参観、計画していただきありがとうございました。久しぶりに子どもたちの学校での様子が見られて、安心しました。楽しそうに過ごす姿、最後に見ることができ感謝しております。修学旅行も行くことができ、子どもたちの良い思い出ができて良かったです。ありがとうございました。学校にお電話させていただく際、電話に出た先生の名前を伝えていただきたいです。
- ・英語の授業を参観させていただきました。明るく楽しそうに行われており、黒板の字も丁寧に書かれており、理解しやすいと感じました。
- ・2年生英語の授業を参加させていただきました。子どもは先生の口の動きをみることなく、1年生の時から英語の授業を受けていたんだなと思いました。英語の授業の時は、先生も生徒もマスクよりフェイスシールドの方がいいのでは?と感じました。
- ・授業中、コロナ禍のせいかもしれませんが、もう少し活発な意見交換や発表の場があると良いと思いました。流し台など清掃がゆきとどいていない印象でした。